

UNIX を起動して、最初の画面を見て `kterm` や `emacs` そして `console` の画面しかなく、プログラミングというのは、とても難しいのかなと思った。使い方が今までと違い、かな変換は `ctrl-o` で、画面の切り替えは `ctrl-1 2 3 4` というのを知り、基礎を覚えるのに苦労した。`kterm` で、計算出来たり、プログラムの実行やエラーが出ればエラーの場所を指摘してくれたり、`Impress` を開いたりなど、`kterm` が重要なのだと思った。`ope—end` を使ったレポートがとても印象に残っている。そのレポートで作ったプログラムのデータを増やして、誕生石・花の検索を 366 日分にしたい。

今だ `gets.chomp` がどこに使うなど理解出来ないので参考書を見て理解してきたい。`while--end` と `if--end` そして `open--end` を使った第 07 回のプログラムが難しかったがレポートを作っていきながらわかり、やりがいのあるプログラムだと思った。ファイルを作成するとき `~/directory` 名/ファイル名で `index.html` が何個もあり、どの `directory` に入っているのか分からなくなったときに `kterm` で調べられるのは便利だった。

授業でプログラムを作るのが難しく説明を聞き逃したりしてしまったときもあった。理解しないまま進んでしまうことが多かった。毎週出されるレポートを共同学習者と一緒に考え、そこでやっと理解できるようになった。それでも分からないときは参考書などを見てプログラムに使える `method` などを調べるといろいろ載っていたので参考にしていた。だけど、覚えようとしていなかったのか今だ `method` が覚えられない。説明ができるように今後覚えようと思う。今のグループでリーダーになってしまい、グループ HP を作成したりして、HP の作成は出来るようになった。自分の HP の `css` を作り装飾し、見やすいように頑張りたい。

レポートを提出しても、考察やレポートの書き方がわからず評価が低かった。なので、後期からは、今まで以上に頑張り評価を上げたい。そして、前期でなかったことを理解し、後期にも役立てるように頑張りたい。後期では、なんでもかんでも他人に頼らずに自分でなんとかしようと思う。きちんと授業での話をメモして、レポートに役立てるようにしたい。